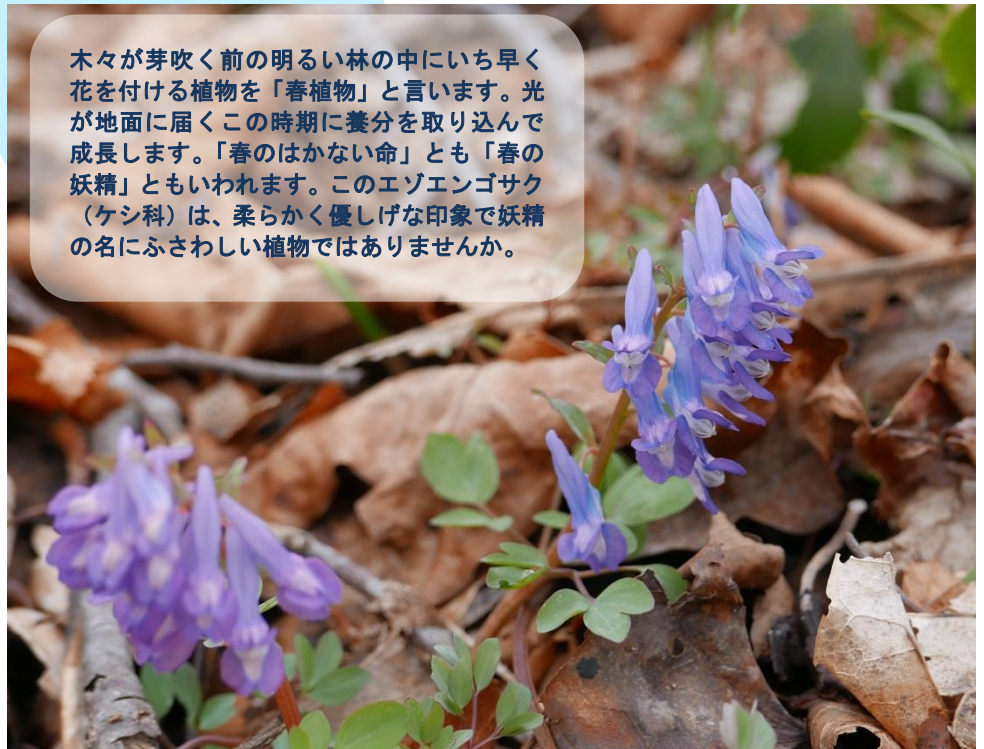


「春の妖精」 エゾエンゴサク 開花！

木々が芽吹く前の明るい林の中にいち早く花を付ける植物を「春植物」と言います。光が地面に届くこの時期に養分を取り込んで成長します。「春のはかない命」とも「春の妖精」ともいわれます。このエゾエンゴサク(ケシ科)は、柔らかく優しい印象で妖精の名にふさわしい植物ではありませんか。



今月下旬には、春の訪れを告げる樹木の花「キタコブシ」が咲きます。木々が芽吹き「春紅葉」が見られるのももうすぐです。

地面に目をやると、野草が日に日に伸びてきて、命の力強さを感じることが出来ます。

自然にふれあえば心も体もリフレッシュ。歩きましょう！野鳥のさえずりも聞きながら季節の移ろいを楽しみましょう！

園地を歩いたら見られる花を紹介します。



ふきのとう (アキタブキ: キク科)
園地に「ポコポコ」とたくさん顔を出しています。北海道では冬眠から目覚めたヒグマが真っ先にこの春のエネルギーのかたまりを口にするとされています。



フクジュソウ (キンポウゲ科)
アイヌ神話では女神クノンの化身。この花が咲くと魚が川にのぼってくるといいます。アイヌの人たちにとって春を知らせる心待ちの花です。縁起はよいですが、強心性配糖体アドニンを含み有毒。



ナニワズ (ジンチョウゲ科)
林の中を歩くとこの優しい黄色の花が欢迎您的くれます。高さ 30 cm ほどの小灌木。小さな花からは何ともいい香りがしてきます。

早春の花、館内にも咲く(？)



ビジターセンター職員が身近に咲く野の花の絵を描いたものを展示しています。ふきのとう、フクジュソウ、ナニワズ、エゾエンゴサク。今まさに園地に咲き始めた花を展示しています。時間がなくて園地を散策できない方は、この絵を見て春の雰囲気を楽しんでください！

支笏湖温泉の気象

気温(°C)

	平年値	今年
3月上旬	-3.2	-2.4
中旬	-1.2	0.5
下旬	0.1	1.4
4月上旬	2.5	3.9

支笏湖畔の気温・降水量・日照時間
～気象庁アメダスによる
平年値と今年の観測～

降水量(mm)

	平年値	今年
3月上旬	31.5	34
中旬	29.7	10
下旬	44	19
4月上旬	26.5	30.5

日照時間(h)

	平年値	今年
3月上旬	45	38.9
中旬	42.1	54.3
下旬	52.9	63.2
4月上旬	54.4	58

ビジターセンターの観測による積雪は4月4日に0cmになりましたが、11日から12日にかけて1cmの降雪がありました。その雪も12日午前中に消えました。累積積雪量は、降雪の多かった昨冬より50cm少ない214cmでした。

今冬は降水量(降雪量)が少なかったため湖面水位が低く、4月上旬は前年同期よりも20cmほど低い248.11m前後で推移しました。

「夏鳥」続々到着!

初認日(その季節に初めて確認した日)を紹介します。

ハクセキレイ3月26日、アオサギ3月29日、オシドリ3月29日、キジバト4月5日、アオジ4月14日

飛来状況はビジターセンター内で随時報告します。

※日本では春から夏が繁殖期。昆虫を食べる種にとって、冬は食料である昆虫が少なくなってしまうので、冬でも食べ物が豊富な南へ移動します。そしてまた次の春に日本へ戻ってきます。同じように日本よりも北の国で繁殖する鳥たちが、日本で越冬するためにやってき、春に北へ帰っていきます。このように春に渡ってくる鳥を「夏鳥」、秋に越冬しにくる鳥を「冬鳥」と呼びます。

ビジターセンター自然ふれあい行事

4月の自然ふれあい行事は恒例の!

「支笏湖 春探しウォーク」

野鳥、草花、湖の風景…春を探しながら歩きましょう!

日時4月24日(日)、29日(金・祝)

10時から約2時間

定員各日20名

参加費無料

ご予約承り中!!

年間行事予定表が出来ました!

館内で配布中です。ホームページでダウンロードもできますが、ご希望があれば郵送しておりますので、お気軽にご連絡ください!

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行

〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地

TEL 0123・25・2404

HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料

4月から11月 午前9時から午後5時30分まで

12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで

(火曜日休館・祝日の場合は翌日)

年末年始休館日 12月29日から1月3日まで

アクティブレンジャー日記



初めまして。前任の島山さんに代わり、4月から支笏湖自然保護官事務所のAR(アクティブ・レンジャー)となりました、當山真貴子(とうやま まきこ)です。

今月初旬、初めて、風不死岳と恵庭岳などの山々が湖面に反射している“鏡”という現象を目の当たりにしました!この美しい支笏湖で働けることを誇りにしながら、ARの仕事を頑張っていきたいと思えます。これから、ARがどんな日々を送っているのか、皆さんにお伝えしていきますので、どうぞ宜しくお願いします。

環境省 支笏湖自然保護官事務所

アクティブレンジャー 當山 真貴子



3月29日親水広場より

なぜ湖面が鏡になるの?

春の移動性高気圧と低気圧が入れ替わる時、湖上を吹く風が息を止めます。その瞬間に湖面がピタッと静止し、まるで鏡のような状態になります。

當山ARが確認した鏡現象は4月4日。ビジターセンターではそれより前の3月29日に若干波の残る半鏡状態を確認しています。今年はあと何回見られるでしょうか。

◎ビジターセンター多目的室の催し物

予告!野鳥写真展が29日から開催されます!

千歳市在住のアマチュアカメラマン若松久仁男さんが昨年撮影した野鳥の写真展が始まります。若松さんが住む千歳市内で撮影された野鳥の写真です。身近には、たくさんの野鳥が生息しているんだ!と改めて気付かせてもらえるでしょう。若松さんの撮る野鳥は愛らしいです。楽しみにしてください!